

関東運輸局プレスリリース

平成29年9月8日

内航船のインターンシップを実施

～ 千葉県及び神奈川県の水産系高校の生徒18名が参加 ～

関東運輸局は、8月下旬から9月上旬にかけて、東京湾フェリー株式会社のフェリーにおいて、内航船のインターンシップ（就業体験）を実施しました。

このインターンシップは、近年、内航海運を支える船員の高齢化が著しく、将来的な船員不足が懸念されていることから、水産系高校の生徒を対象に内航船への理解を深め、将来の職業選択肢の一つとなるよう昨年度から実施しているものです。

今回は、久里浜（神奈川）～金谷（千葉）間でフェリーを運航している東京湾フェリー株式会社にご協力いただき、「しらはま丸」において、以下の日程により行いました。

一航海時間が約40分と短い航路のため、出入港作業を何度も体験することができ、参加した生徒からは、「実際の仕事場や設備などを見られて進路の参考となった」、「学校で習ったのは違うこの船ならではの作業があったりと、見ていて飽きない内容だった」、「航路の入口付近を横切るため、気を張っていなければいけないことが伝わった」などの感想が寄せられ、実施後に行ったアンケートでも「とても良かった」との評価が90%以上を占めました。

関東運輸局では、今後も若年内航船員の確保のため、様々な事業に取り組んでまいります。

高校・学科名	日 程	
千葉県立館山総合高校海洋科 2年生8名（航海科3名、機関科5名）	8月28日（月）	航海科1名、機関科2名
	8月29日（火）	航海科2名、機関科3名
神奈川県立海洋科学高校 海洋科学科 船舶運航コース 2年生10名 （航海系6名、機関系4名）	9月2日（土）	航海系3名、機関系2名
	9月3日（日）	航海系3名、機関系2名



右：機関室にて説明を受ける
館山総合高校の生徒
左：入港作業を船橋で見学
する海洋科学高校の生徒



（問い合わせ先）

国土交通省関東運輸局海事振興部 担当：小沼、松本

電話：045-211-7231 FAX：045-201-8788

（配布先）横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、都庁記者クラブ、



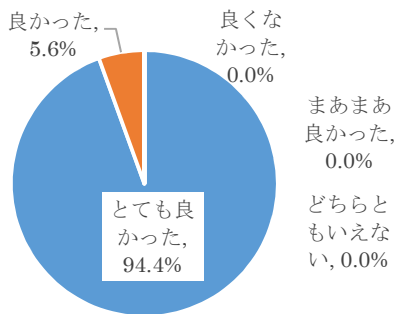
車両甲板での積み付けについての説明



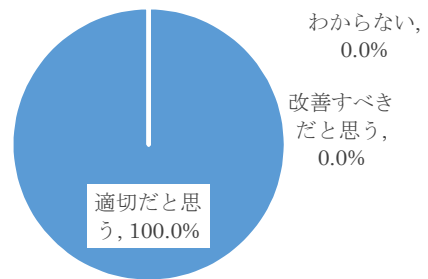
インターンシップを行った「しらは丸」

【アンケート結果】

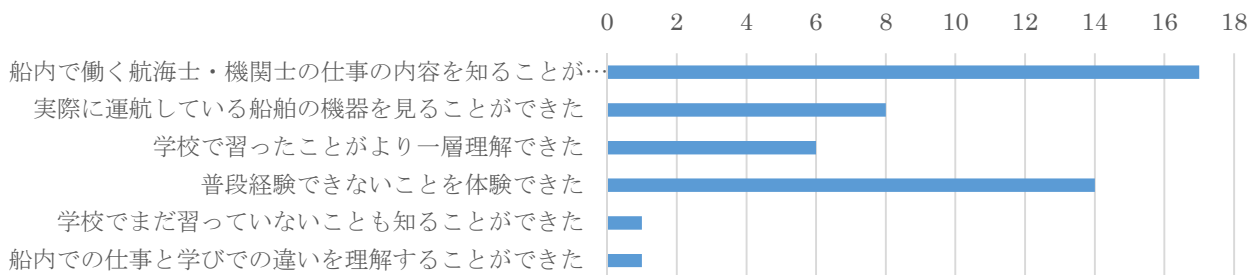
Q. インターンシップに参加してどのように感じてますか？



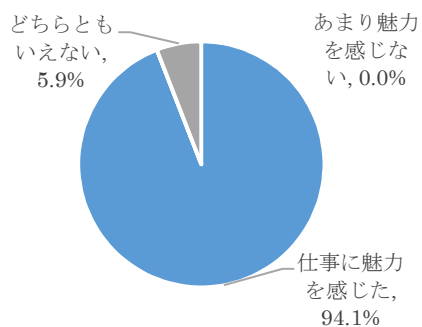
Q. 今回のインターンシップの内容はどう思いましたか？



Q. どのような点が良かったですか？（複数回答可）



Q. インターンシップを通じて海上旅客運送業や内航海運の仕事に魅力を感じましたか？



Q. インターンシップに参加したことで将来の進路選考に参考となりましたか？

